令和７年度「キク産地づくりセミナー　基礎研修」の募集について

１　目　　的

奈良県は全国有数のキク産地で、なかでも葛城市では、大正末期から昭和初期頃にキク生産が始まり、生産量が日本一の二輪ギクをはじめ、多様なキクが生産されています。しかし、生産者の高齢化や担い手不足が進み、生産量が年々減少しています。

そこで、葛城のキク産地振興にあたり新たな担い手を育成するため、比較的栽培しやすい小ギク生産に新規に取り組みたい方を募集し「キク産地づくりセミナー」を開催します。応募者には、お盆向け（７月下旬～８月上旬）の小ギク生産・出荷に必要な栽培技術に関する研修を受講していただきます。

２　募集内容

【基礎研修】

① スタートアップセミナー（キクづくりに必要な栽培技術等の講義（座学））

② 体験研修（研修ほ場での栽培実習、産地見学など）

３　概　　要

場　　所：ＪＡならけん新庄営農経済センター２F 会議室及び周辺ほ場

住　所：〒639-2141　葛城市弁之庄 34－1

ＴＥＬ：0745－69－2255

時　　間：各回１３時３０分～１５時３０分までの２時間程度を予定

雨天決行：雨具、長靴等は各自で持参してください。

日　　程：表１のとおり

表１　令和７年度の基礎研修の日程

	日程	①スタートアップセミナー	②体験研修
第1回	令和7年 5月24日(土)	キク栽培の導入にあたって キクの生理生態と栽培の実際（ほ場準備から定植）	定植作業 ほ場の見学
第2回	6月7日(土)	キクの栽培の実際 （定植後の管理と開花調節、病害虫対策）	摘心作業、 電照設備等の見学
第3回	8月23日(土)	キクの栽培の実際 （切り花の収穫、調製・荷造り、出荷）	ほ場、出荷場見学
第4回	11月1日(土)	キクの栽培の実際（収穫後の管理、親株の管理） 県内産地の状況について	親株ほ場、調整場見学
第5回	令和8年 2月頃	JAならけん葛城花卉出荷組合の入会について 組合の取組について	

※第５回の開催日は第４回の研修時に連絡します。

・第４回のセミナーにて、実践研修受講の意向調査を行います。

４　受講対象者

奈良県内で小ギク生産・出荷を目指す方。セミナー終了の翌年度から、「ＪＡならけん葛城花卉出荷組合」への入会（必須）し、収穫した小ギクをＪＡならけん新庄営農経済センターに持込み出荷を希望する方。

５　受講料　無料（定員５名）

申込者多数の場合は、別紙申込書（応募用紙）の内容について応募者選定基準により書類審査にて選考します。

６　募集期限・問い合わせ先

募集期限:令和７年５月７日(水)締切　（必着）

別紙申込書に必要事項を記入の上、下記まで郵送又は持参ください

申込み先（問い合わせ先）

奈良県中部農林振興事務所　農業振興課　農産物ブランド推進係

住所：〒６３４－０００３

橿原市常盤町６０５－５　橿原総合庁舎２F

電話：０７４４－４８－３０８２